



ミニガードキャリー

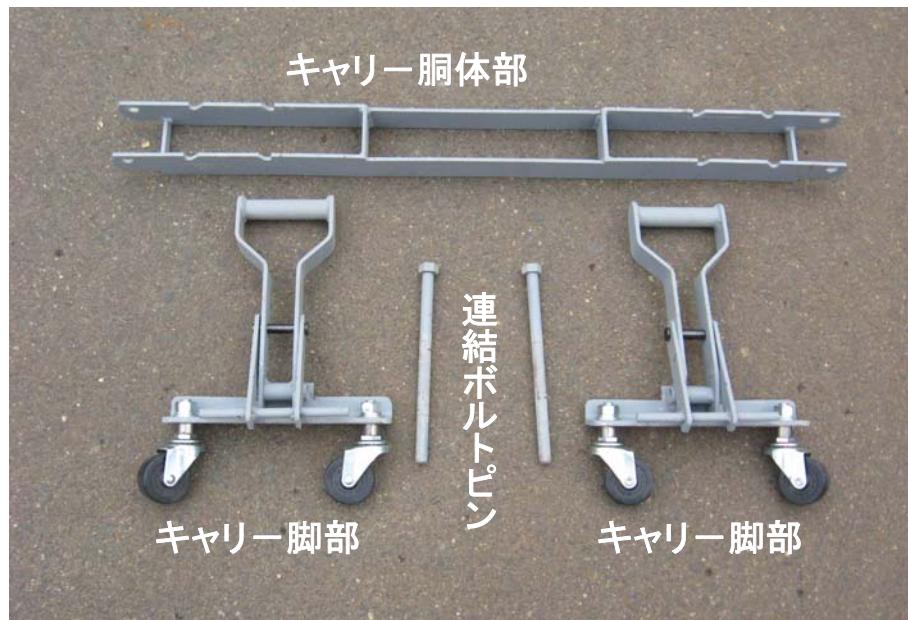
取扱説明書



作業現場内の移動に便利です。

脚回りがキャスター(車輪)で移動方向が自在です。

取付け・撤去に特別な工具を必要としません。



ミニガードキャリーは、キャリーの胴体部・脚部そして連結ボルトピンにより構成されています。

取扱いはミニガード本体の水抜き孔にキャリーをセットし、地面上よりわずかに浮かし持上げ移動します。

株式会社 エムオーテック

ミニガードキャリーの組立・設置

① ミニガードの中央孔にキャリーを配置



胴体中央部に凹みのある方が上になる様にします。

② キャリーの挿込み設置状況



胴体の凹み部分がミニガード内に納まるように合せます。

キャリーを挿込み設置状況(背面)

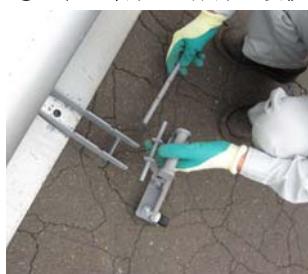


③ 対面部キャリー取付けの準備



キャリー脚部と連結ボルトピンを用意。

④ キャリー脚部と胴体部の接続



キャリー胴体と脚部との接続は、ボルトピンで位置合せしピンを貫通し連結します。

⑤ キャリーの接続状況



⑥ キャリーの取手部を引き脚部を引起す



キャリー脚部の取手を手前に引き、ストッパーが胴体の手前の溝切箇所に確実にかかる位置にセットします。

⑦ ミニガード持上げ完了・移動準備



両側のキャリーの取付が完了し、ミニガードが持上がった状況。
いざ、ミニガードの移動準備完了！

ミニガードキャリーの解体・撤去

① キャリー脚部のストッパー解除

脚部ストッパー解除状況



キャリー脚部のストッパーが容易に外れ難い場合は、取手を更に手前に調整引きしながら解除してください。

② キャリー取手を持ち、前に倒す



取手を前に押倒す場合は、十分に注意し手足などを挟まないようにしてください。

③ キャリー胴体部と脚部との接続解除と撤去状況



連結ボルトピンが外れ難い場合は、キャスター(車輪)が地面に引っ掛っていて取れないことがあります。その負荷を解除してから再度ピンを引抜いてください。

出来れば、両方のキャリー脚部を折り畳んでからの方がより外し易いです。

④ 解体①～③の順序で、
同様にキャリー胴体部と脚部とを切り離す



⑤ ミニガードからキャリーを
引抜き撤去完了



キャスター(車輪)が地面につかえる場合は修正するなどしてください。

注意事項 および 適用範囲

1. 使用時は、保護帽・手袋・安全靴を着用にて利用してください。
2. 本体は、回転軸部や挿し込み作業の部位が多いので指・手・足などを挟まない様に注意してください。
3. 解体時には、取手部位などを足で蹴らないようお願いします。
4. 携行時は、多少の重量がありますので周囲に迷惑のかからない様に持ち運びしてください。
5. 本体は舗装面を想定して考案されていますので、砂利道・軟弱地盤および極端な凹凸は避けて戴くか平坦なる養生を施した後に使用してください。
6. 道路面には斜面・勾配がある為、事前にキャリーが滑り出さないように注意して利用してください。
7. 往来車輌に十分に注意して利用してください。
8. 注意：キャリーは、ミニガード1基に1台の取付けを標準とします。